

市民提案型協働事業提案書

平成23年12月15日

実行委員会あて

住所 守谷市大柏754-5
提案者 団体名
氏名 古谷 一成 印
担当者名 古谷 一成
連絡先 090-5205-9620

| | |
|---------------|--|
| 1. 提案事業名 | 守谷「命の道」構想事業 |
| 2. 現状の課題 | 急速な人口増加の守谷市は、住民高齢化と相まって、都市機能の空洞化も見受けられるようになった。みずき野のように、最寄りのスーパーが閉店するなど、車などの移動手段を持たない高齢者にとって、「ライフライン」の確保が急務であり、議会でも数名の議員から指摘が上がっている。 |
| 3. 事業の目的と事業内容 | 本事業は、H22に総務省が打ち出した「光の道」構想に習い、県の「いばらきブロードバンドネットワーク (IBBN)」の産業利用などを参考にし、さらに市の福祉行政の一環である「福祉電話」を現代風にデジタル化し、より市民一般にサービスを広く提供することで、社会全体への迅速、公平、十分に実感・享受できる豊かな高度情報化社会を実現することにある。試行的には、高齢者世帯に対する食事や生活用品の宅配サービス、あるいは遠隔医療診断などを、ブロードバンドネットワークを利用して実現および事業評価すること |
| 4. 事業の期間 | 2012年～ あるいは、需要消滅・事業目的が達成できない場合は、廃止とする。 |
| 5. 協働の効果 | 市民にとっては、ブロードバンドネットワーク上で無料公開技術を利用し、社会公共性の高いサービスを提供およびそれを享受する協働の環境が醸成でき、市にとっては総合計画における情報通信基盤の整備・活用の実践機会となり、市民の豊かな生活・街づくりに寄 |
| 6. 役割分担 | (提案者の役割) 既存の福祉電話の機能に、デジタル機能を持つブロードバンドネットワーク上の無料公開技術を追加したサービス(試行・評価用)を構築して実施する。 (市の役割・担当課) 他の情報行政と同様に、市政レベルでの当該事業の実施検討(できるならば、市独自の通信インフラでの福祉サービスの提供可否)。 |
| 7. 計画事業終了後の対応 | 事業に対する第三者の評価および利用者に対する計画事業の終了の通知。 |

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

| | |
|-------|-------------|
| 提案事業名 | 守谷「命の道」構想事業 |
| 提案者 | 古谷 一成 |

収入の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|------|------------|---------------|
| なし | 0円 | 既存機材を流用のため |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 収入合計 | 0円 | |

支出の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|------|------------|---------------|
| なし | 0円 | 既存機材を流用のため |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 支出合計 | 0円 | |

市民提案型協働事業提案書

| | |
|-------------------|--|
| 平成23年 月 日 | |
| 実行委員会あて | |
| 住所 守谷市大柏754-5 | |
| 提案者 団体名 | |
| 氏名 古谷 一成 印 | |
| 担当者名 古谷 一成 | |
| 連絡先 090-5205-9620 | |
| 1. 提案事業名 | 廃棄パソコン・周辺機器のリサイクル |
| 2. 現状の課題 | 企業、研究所、各市町村には不要となったパソコンが多々存在。他方、パソコンに不慣れなお年寄りや、資金的余裕の無い団体には、情報化社会の恩恵にあずかれません。 |
| 3. 事業の目的と事業内容 | 不要となったパソコンを廃棄せず、リサイクルして、必要とする人に提供する。 将来的には、総務省の進める地域情報通信振興関連施策と連携し、市の情報化技術に寄与させる。 |
| 4. 事業の期間 | 2012年4月～2013年3月 あるいは、需要消滅・事業目的が達成できない場合 |
| 5. 協働の効果 | 市民に対しては、リサイクル活動参加を促し、市の廃棄物削減・リサイクル活動の向上に寄与する。また、情報化社会でパソコンを必要とする高齢者や団体に利用して貰うことができる。 |
| 6. 役割分担 | (提案者の役割) 廃棄パソコンのリサイクル（動作チェック、部品交換）。 |
| | (市の役割・担当課) 住民への廃棄パソコンの提供の呼びかけ。リサイクル・パソコンの引き渡し・貸与。 |
| 7. 計画事業 終了後の対応 | 利用者に対する計画事業の終了の通知。 |

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

| | |
|-------|-------------------|
| 提案事業名 | 廃棄パソコン・周辺機器のリサイクル |
| 提案者 | 古谷 一成 |

収入の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|-------------|------------|----------------------------------|
| 廃棄パソコン・周辺機器 | 基本的に無料 | 持ち込みを前提としています。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 収入合計 | 0 | 有償としても1回500円程度、月2回としても年12,500円程度 |

支出の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|-----------|------------|-------------------|
| 作業場所等の賃貸料 | 基本的に無料 | 基本的に自宅あるいは市施設を利用。 |
| 作業費用 | 基本的に無料 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 支出合計 | 0 | |

市民提案型協働事業提案書

| | |
|-------------------|--|
| 平成23年 月 日 | |
| 実行委員会あて | |
| 住所 守谷市大柏754-5 | |
| 提案者 団体名 | |
| 氏名 古谷 一成 印 | |
| 担当者名 古谷 一成 | |
| 連絡先 090-5205-9620 | |
| 1. 提案事業名 | 市内福祉電話のテレビ電話化事業 |
| 2. 現状の課題 | 現在、独居高齢者あるいは重度障害者には、福祉電話(NTT SL-6等)が貸与されている。音声だけの通話では、相手の意図や状態が分からないこともあり得る。 |
| 3. 事業の目的と事業内容 | 近年、電話通信もデジタル化され、より多くの情報量を安く大量に伝達可能となった。同じNTT製品でも、ひかりフレッツフォンが廉価にて提供されており、液晶画面を通じて、より細かな親しみを持った会話ができる。 本事業提案は、このようなデジタル通信機器の利用による、廉価かつ便利、豊かな福祉サービスを提供を目論むものである。 |
| 4. 事業の期間 | 2012年4月～2013年3月 あるいは、需要消滅・事業目的が達成できない場合 |
| 5. 協働の効果 | 市民に対しては、デジタル通信の利便性を体験、事業への参画、行政はより低コストでしかも高い利便性・豊かな福祉サービスの提供の効果が期待できる。 |
| 6. 役割分担 | (提案者の役割) デジタル福祉電話の疑似環境として、ノートパソコンを用意し、デモや貸し出しを行う。 |
| | (市の役割・担当課) 住民への「市内福祉電話のテレビ電話化事業」の紹介・デモ環境場所の提供など。 |
| 7. 計画事業 終了後の対応 | 利用者に対する計画事業の終了の通知。 |

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

| | |
|-------|-----------------|
| 提案事業名 | 市内福祉電話のテレビ電話化事業 |
| 提案者 | 古谷 一成 |

収入の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|-------|------------|--------------------|
| 手数料など | 基本的に無料 | 自己所有あるいは市の備品を利用予定。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 収入合計 | 0 | |

支出の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|-----------|------------|-------------------|
| 作業場所等の賃貸料 | 基本的に無料 | 基本的に自宅あるいは市施設を利用。 |
| 作業費用 | 基本的に無料 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 支出合計 | 0 | |

市民提案型協働事業提案書

平成23年 月 日

実行委員会あて

住所 守谷市大柏754-5
提案者 団体名
氏名 古谷 一成 印
担当者名 古谷 一成
連絡先 090-5205-9620

印

| | |
|---------------|---|
| 1. 提案事業名 | 市内情報化サービス事業 |
| 2. 現状の課題 | 情報化社会と言われる現在、市内にはよりローカルな情報サービス、例を挙げれば、市内イベントと商店街の協働参画などを提供する企業・団体・サービスがない。 |
| 3. 事業の目的と事業内容 | 市内情報化サービス事業のサーバーあるいはサイトを立ち上げ、市内・市民の協働参画事業をより力強く推進させる。 |
| 4. 事業の期間 | 2012年4月～2013年3月 あるいは、需要消滅・事業目的が達成できない場合 |
| 5. 協働の効果 | 市民に対しては、市内情報化サービス事業への参画・利用を促し、行政はより低コストでしかも高い利便性を市の協働参画事業でアピールできる。 |
| 6. 役割分担 | (提案者の役割) 市内情報化サービス事業のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 |
| | (市の役割・担当課) 住民への「市内情報化サービス事業」の紹介・市内情報化サービス事業のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 |
| 7. 計画事業終了後の対応 | 利用者に対する計画事業の終了の通知。 |

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

| | |
|-------|-------------|
| 提案事業名 | 市内情報化サービス事業 |
| 提案者 | 古谷 一成 |

収入の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|-------|------------|--------------------|
| 手数料など | 基本的に無料 | 自己所有あるいは市の備品を利用予定。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 収入合計 | 0 | |

支出の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|------------|------------|----------------------|
| 機材等の賃貸料 | 基本的に無料 | 基本的に自宅あるいは市施設を利用。 |
| 作業費用・人件費など | 基本的に無料 | 参加者が有償を希望する場合は、別途検討。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 支出合計 | 0 | |

市民提案型協働事業提案書

| | | |
|---|--|-----------|
| 実行委員会あて | | 平成23年 月 日 |
| 住所 守谷市大柏754-5 提案者 団体名 氏名 古谷 一成 印 担当者名 古谷 一成 連絡先 090-5205-9620 | | |
| 1. 提案事業名 | 市内協働参画事業起業者育成事業 | |
| 2. 現状の課題 | 長引く不況が続く、不安定な雇用状況が問題となる中、より本格的な協働参画事業を起業計画する上でも、頼りの起業資金を用意することに困難が伴う。 | |
| 3. 事業の目的と事業内容 | <p>少子高齢化社会への対応として、弁当や生活用品の配達サービスは渴望されることと思われる。これを実施するには、まず、ユーザーの所用を受け付けるコールセンター(営業窓口)、物流センター(物品機材集積・配送拠点)、管理業務の物流3セットが必要となり、起業の際のコストネックとなる。</p> <p>これを施設・資材を提供・用意しておくことで、あとは人材育成事業への参画者が自己負担なしに、起業できることを目的とする。</p> | |
| 4. 事業の期間 | 2012年4月～2013年3月 あるいは、需要消滅・事業目的が達成できない場合 | |
| 5. 協働の効果 | 市民に対しては、市内協働参画事業起業者育成事業への参画・利用を促し、行政はより低コストでしかも高い利便性を市の協働参画事業としてアピールできる。 | |
| 6. 役割分担 | (提案者の役割) 市内協働参画事業起業者育成事業のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 | |
| | (市の役割・担当課) 住民への「市内協働参画事業起業者育成事業」の紹介・同事業のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 | |
| 7. 計画事業終了後の対応 | 利用者に対する計画事業の終了の通知。 | |

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

| | |
|-------|-----------------|
| 提案事業名 | 市内協働参画事業起業者育成事業 |
| 提案者 | 古谷 一成 |

収入の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|--------|------------|---------------------|
| 人材育成資金 | 1,500,000円 | 一事業案につき50万円×3案件程度 |
| | | ※参画者双方が、無償了解の場合を除く。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 収入合計 | 1,500,000円 | |

支出の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|--------|------------|---------------------|
| 人材育成費用 | 1,500,000円 | 一事業案につき50万円×3案件程度 |
| | | ※参画者双方が、無償了解の場合を除く。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 支出合計 | 1,500,000円 | |

市民提案型協働事業提案書

| | |
|---|--|
| <p style="text-align: right;">平成23年 月 日</p> <p>実行委員会あて</p> <p style="text-align: right;">住所 守谷市大柏754-5</p> <p style="text-align: center;">提案者 団体名</p> <p style="text-align: right;">氏名 古谷 一成 印</p> <p style="text-align: right;">担当者名 古谷 一成</p> <p style="text-align: right;">連絡先 090-5205-9620</p> | |
| 1. 提案事業名 | 市内イベント事業者育成事業 |
| 2. 現状の課題 | 市役所関連イベントは、市役所各課が、また、大型ショッピングモールおよび企業のイベントは、市外の業者が行なっているのが現状かと推察されます。 |
| 3. 事業の目的と事業内容 | 市内イベントは、市の文化活動や教育・福祉など様々な分野で波及効果が高いものである。これを他市の業者を頼りにするのではなく、市の人材を育成して、数多くのイベントを企画・実行し、市民生活が豊かにすることを目的とする。 |
| 4. 事業の期間 | 2012年4月～2013年3月 あるいは、需要消滅・事業目的が達成できない場合 |
| 5. 協働の効果 | 市民に対しては、市内イベント事業者育成事業への参画・利用を促し、行政は市民が協働参画事業へ安心して参加できる場を提供することがアピールできる。 |
| 6. 役割分担 | (提案者の役割) 市内イベント事業者育成事業用のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 |
| | (市の役割・担当課) 住民への「市内イベント事業者育成事業」の紹介・同事業用のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 |
| 7. 計画事業 終了後の対応 | 利用者に対する計画事業の終了の通知。 |

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

| | |
|-------|---------------|
| 提案事業名 | 市内イベント事業者育成事業 |
| 提案者 | 古谷 一成 |

収入の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|--------|------------|------------------------|
| 人材育成資金 | 5,000,000円 | 12万円×3人×12ヶ月分と機材費分を用意。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 収入合計 | 5,000,000円 | |

支出の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|--------|------------|---------------------|
| 人材育成費用 | 5,000,000円 | 12万円×3人×12ヶ月分と機材費用。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 支出合計 | 5,000,000円 | |

市民提案型協働事業提案書

平成23年12月15日

実行委員会あて

住所 守谷市大柏754-5
提案者 団体名
氏名 古谷 一成 印
担当者名 古谷 一成
連絡先 090-5205-9620

| | |
|-------------------|---|
| 1. 提案事業名 | 市内文化系アトリエ事業 |
| 2. 現状の課題 | 現在、市内には幾多の文化系サークルが活発に活動されているが、残念ながら作品を恒久展示する機会あるいは場所がない。 |
| 3. 事業の目的と事業内容 | 市内文化系アトリエ事業とは、私が他の申請「市内情報化サービス事業」などの情報ポータルサイトに、文化系サークル団体の作品を展示出来るコーナーを提供する事業である。絵画、陶器、写真、書道、詩・俳句などをデジタル写真に納めて、インターネット上で公開する。希望があれば、売買取引やオークションも設定可能である。 |
| 4. 事業の期間 | 2012年4月～2013年3月 あるいは、需要消滅・事業目的が達成できない場合 |
| 5. 協働の効果 | 市民にとっては、各自サークルの成果の常設の発表の場となり、費用も殆ど掛からずに自分たちの活動をアピールでき、生涯学習などの参加増加も見込める。 |
| 6. 役割分担 | (提案者の役割) 市内文化系アトリエ事業のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 |
| | (市の役割・担当課) 住民への「市内文化系アトリエ事業」の紹介・同事業用のサーバーあるいはサイトの提供、参画希望者へのレクチャリング。 |
| 7. 計画事業 終了後の対応 | 利用者に対する計画事業の終了の通知。 |

(様式第1号の2)

協働事業収支予算書

| | |
|-------|-------------|
| 提案事業名 | 市内文化系アトリエ事業 |
| 提案者 | 古谷 一成 |

収入の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|------|------------|---------------|
| なし | 0円 | 既存機材を流用のため |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 収入合計 | 0円 | |

支出の部

| 区分 | 見積額 (単位:円) | 積算根拠 (数量、単価等) |
|------|------------|---------------|
| なし | 0円 | 既存機材を流用のため |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 支出合計 | 0円 | |

協働事業個人概要書

| | |
|---|---|
| 1. 氏名 住所 電話・FAX e-mail | 氏名 : 古谷 一成 <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 住所 : 守谷市大柏754-5 <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 電話 : 090-5205-9620 FAX : 48-8641 <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 e-mail: furuyavcxz@tawara-intel.com <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 |
| <要注意>公開・非公開に記載がない場合は、公開可と判断します。 | |
| 2. 活動の目的 | 情報化社会において情報端末は必要不可欠。意外と知られていない市内および近隣市町村から出される多くの廃棄パソコンと周辺機器。これをリサイクルして、必要とする人・団体に提供する。 将来的には、無料・低額市内ネットワーク・サービス提供と連携して、介護福祉、市内交通安全システム、防犯、教育・文化活動に役立てる。 |
| 3. 活動の分野 実績⇒ <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> 保険・医療・福祉 <input checked="" type="checkbox"/> 社会教育 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 文化・芸術・スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 災害救援 <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権擁護・平和推進 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画社会の形成 <input type="checkbox"/> 子供の健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化社会の進展 <input type="checkbox"/> 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 経済活動の活発化 <input type="checkbox"/> 職業能力の開発・雇用機会の拡充支援 <input type="checkbox"/> 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 団体運営の支援 <input type="checkbox"/> その他 |
| 4. これまでの市民活動 実績と今後の予定 | 2000年頃より、自己の廃棄パソコンをリニューアルし、市内・近隣市町村の利用希望者に提供・貸与を実施。市議会議員・近隣市県議を始め、個人・団体のHPを無料作成。オフィス、マルチメディア、会計、翻訳、CADアプリケーション等のレッスンやプログラミングを提供。守谷パソボラ所属。 |
| 5. 特技 | 海外取引、契約、物流、在庫管理、会計などのシステムに精通。事業・企業の立ち上げ・清算の経験豊富。パソコンメーカーでの製品企画や生産・品質管理経験もあります。 |
| 4. 市との協働に 関する考え方 | 市のパブリックコメントに投稿が無いのを見かね、せっせと投稿を重ねパブリックコメントを盛り上げた張本人。時には、市の回答に寸評を返す辛口コメンテーター。守谷憲章を市HPの上層に配置させ、市のサーバー応答遅延を指摘し改善を図る。予算・既成権益の市役所に対し、スピードと柔軟性の市民活動。 |
| 8. 協働に当たって 他団体との連携 | <input checked="" type="checkbox"/> 提携団体単独で市と協働したい <input checked="" type="checkbox"/> 他の団体と連携したい <input checked="" type="checkbox"/> 状況により連携してもよい (理由) 守谷市の協働事業の前進が最優先と考える。 |
| 9. 備考 | <事業を支援する人やチームがあれば記入して下さい> |

